

群馬県立県民健康科学大学大学院
看護学研究科看護学専攻（修士課程）第2次募集
平成28年度 社会人特別選抜試験問題

小論文試験問題

群馬県立県民健康科学大学大学院

平成28年度 群馬県立県民健康科学大学大学院
看護学研究科看護学専攻（修士課程）入学試験（第2次募集）

小論文試験問題1 問題用紙

【問題】

看護におけるコミュニケーションの意義を述べた上で、よりよい看護実践に向けた
コミュニケーションのあり方について、あなたの考えを800字以内で記述しなさい。

（横書き）

注 意 事 項 （小論文試験）

- 1 小論文の試験時間は、13時10分～14時10分です。
- 2 試験問題用紙の表紙が願書提出時の選抜区分（「社会人特別選抜」）であることを確認してください。
- 3 問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。下書きは問題用紙の余白・裏面をお使いください。
- 4 すべての解答用紙の所定の欄に、必ず受験番号・氏名を記入してください。
- 5 解答は、すべて解答用紙に記入してください。（下書き用紙に解答を記入しても、採点の対象としません。）ただし、※印欄には記入しないでください。
- 6 問題用紙・解答用紙に不鮮明な部分や汚れなどがある場合は、声を出さずに手を挙げて、監督員の指示に従ってください。
- 7 試験中に質問や用便等の用件がある場合も、声を出さずに手を挙げて、監督員の指示に従ってください。
- 8 試験開始後、30分間は途中退場を認めません。30分経過後、途中退場する場合は、監督員の指示に従い、解答用紙を監督員に提出したのち退場してください。
- 9 問題用紙・解答用紙・下書き用紙を持ち帰ることはできません。
- 10 不正行為や、他の受験生に迷惑となる行為をした場合は、退場させることがあります。